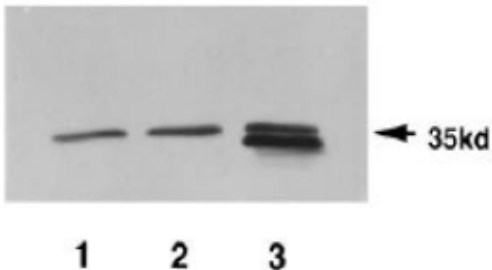


抗 Rpn11 / Pad1 (*S. pombe*) 抗体, ウサギ抗血清

商品コード	63-133
容量	100 µl
保存	-20℃ 凍結融解を避ける
濃度	N/A
バッファー	0.05%アジ化ナトリウム添加
純度	ウサギ抗血清
抗原	リコンビナント <i>S. pombe</i> 全長 Rpn11/ Pad1
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	<i>S. pombe</i> Rpn11 / Pad1
アプリケーション	1. ウェスタンブロッティング (1/300~1/1,000) 2. 免疫沈降
背景	分裂酵母 <i>Schizosaccharomyces pombe</i> の Rpn11/ Pad1 は 34.6 kDa のタンパク質で、ユビキチン化されたタンパク質の ATP 依存性分解を行っている 26S プロテアソームの構成成分である。Transcription factor の Pap1 は positive regulator の Rpn11/ Pad1 、negative regulator の Crm1 と相互作用することによって制御されている。どちらのタンパク質も細胞の生存に不可欠であり、また染色体構造を保つのに必要である。 Rpn11/ Pad1 は staurosporine 耐性に必要であり、またその他の薬剤 cycloheximide や caffeine への耐性にも必要である。
Data Link	UniProtKB P41878
画像	 図. 抗 Rpn11 抗体を用いたウェスタンブロットによる分裂酵母粗抽出中の Rpn11 タンパク質の同定 1. 内在性の Rpn11 タンパク質 2. 野生型 <i>rpn11</i> 遺伝子をプラズミド上に持つ細胞中に発現した Rpn11 タンパク質 3. 野生型と欠失型 Rpn11 遺伝子をプラズミド上に持つ細胞中に発現した Rpn11 タンパク質 (34.6 kD と 33.0 kD)
文献	1. Shimanuki M et al “A novel essential fission yeast gene pad1+ positively regulates pap1+-dependent transcription and is implicated in the maintenance of chromosome structure.” J Cell Sci 108: 569-579 (1995) PMID: 7769002 2. Tatebe H and Yanagida M “Cut8, essential for anaphase, controls localization of 26S proteasome, facilitating destruction of cyclin and Cut2.” Curr Biol. 10:1329-1338 (2000) PMID: 11084332 3. Takeda K and Yanagida M “Regulation of nuclear proteasome by Rhp6/Ubc2 through ubiquitination and destruction of the sensor and anchor Cut8.”Cell 122:393-405 (2005) PMID: 16096059
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	